



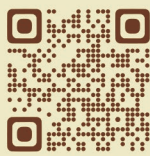
毎月8日更新予定！
UHBアナウンサーの
裏側をお届け！

Q印象的なお仕事は？

最近印象的だったのは、『踊る大捜査線』シリーズを手掛ける本広克行監督へのインタビューです。幼少期に両親と共にみていた『踊る大捜査線』は、子供ながらに面白くワクワクするものでした。時が経ちまさかの監督に直接お話を聞ける日がくるなんて…感慨深かったです。新作映画も、あの世界観そのままに楽しめました！

千須和侑里子アナも

「ふかぼり」



YURIKO_CHISUWA

千須和アナのコーナー
「ちすわのマチある記」の
放送外エピソードや
趣味の楽器演奏などなど…
Instagramにて公開中！

Q 最近嬉しかったこと

春に旅行で訪れた高知の桂浜で、自由に俳句を投函できる「俳句ポスト」を発見し、白波たつ海を眺めながら友人と何句か投函。その後すっかり忘れていたのですが、先日「高知県俳句連盟」からまさかの入選の連絡が！掲載された1句は「荒波の龍馬の覚悟青嵐」…あれ？私が投函したものと若干言葉が変わってる…どうやら赤ペン先生が添削した上で入選させてくれたようです。笑

Q マイブームは？

たまのデジタルデトックスです。先日羽田空港でスマホの充電が切れてしまい、そのまま飛行機に搭乗し、札幌の家に帰宅するまでの強制デジタルデトックスを体験したのですが(久々に切符を買いました)、案外心は穏やかで、驚くほど読書が捗る捗る…これは良いぞと思い、それ以来、時折意識的にスマホから離れて過ごしています。

Q 中村アナってどんな人？

「孤高の職人」。その美声にかかれば、どんな映像もワンランクアップ。声で勝負するアナウンサーとしてリスペクトの気持ちでいっぱいです。相談をするとの確なアドバイスをしてくれたり、時にエッジのきいた突っ込みをしてくれたり…中村アナウンサーとの会話がクスッと笑ってしまうこともしばしば。これからも頼りにしてます！

大語録

だ
い
ご
ろ
う
の

仕事前、妻と娘と3人で公園へ出かけた時の事。

飽きるまで揺れ続けるブランコ、砂場ではすくっては入れを繰り返す。歩けば何かを見つけて立ち止まり、気になるものがあれば走り出す。娘にとってはいつもの公園も小さな冒険の舞台です。

そんな娘が、この日見つけたのが栗でした。

私にとっては幼い頃から見てきた馴染みの秋の風景。でも娘にとっては「初めまして」。

「触りたい、でもちょっと怖い」

トゲのある殻をじっと見つめ、指先をそっと近づけては引っ込める。まるで栗と相談しているよう。ようやく中の栗を指さし「クリ！」とクリクリの目を輝かせて大満足の笑顔！小さな秋にワクワクする子どもって可愛いですね(笑)

考えてみれば色々な事に気を配り、気を張る毎日。でも娘は親が抱える心のトゲにはお構いなし。するりと懐に入り込み、無垢な笑顔で笑いかけてくれる。

栗に向かってトゲを上手に避ける娘は親の心にも一直線。

「子どもはトゲをすり抜ける名人」だな…なんちゃって！

書きながら凄くお疲れの人に見えないか心配でしたが、安心してください！江上は今月も元気です！短い秋を楽しんでいこう！



書いた人
江上 太悟郎

Event Schedule イベントスケジュール

- 5日(月)：映画『汝、星のごとく』/試写会MC 田辺アナ
- 7日(水)：ビジネスイベント「KAIKON -開墾-」/司会 狐野アナ
- 8日(木)：幼稚園訪問イベント/千須和アナ、田辺アナ
- 13日(火)：キャリア授業@札幌市内の小学校/柴田アナ
- 17日(土)：第39回 UHB杯ジャンプ大会/実況・トークショー：中村アナ リポーター：柴田アナ
サブアナ：板橋優磨アナ 表彰式司会：糸ロアナ
- 22日(木)：幼稚園訪問イベント/千須和アナ、狐野アナ
- 24日(土)：サツドラFES2026/ステージMC 千須和アナ、糸ロアナ
- 25日(日)：練成会イベント/MC 千須和アナ
- 31日(土)：明治北海道十勝オーバル /MC 糸ロアナ

編集後記

文才あふれるお二人による10月号となりました。俳句で入選した千須和アナの感性。以前ディレクターさんが「千須和アナがアイスを食べた時に「雲を食べているみたい」と語りボケたことが忘れられないんだよな」と言っていたことをふと思い出しました。江上アナのお子さん成長記…！私は公園で遊ぶ親子を横目で見て「楽しそうだな〜」と思うくらいで、移動中の1シーンとして記憶から消えていくのですが子育てを通じると愛おしい時間になるのだなと胸を打たれました。

編集長：狐野彩人
デザイン：寺端早起、野口真緒

